

I ー土地活用の大量生産・大量消費時代

I-3 土地活用マネジメント力の価値

市場競争大激化時代・・・！

グローバル化やIT化社会が競争を引き起こしマーケティング活動は飛躍的に進化する一方、土地活用マネジメントを必要とする土地所有者の絶対数が少なくマネジメントノウハウの商品価値がなく進化はほとんど見られません。

- ①マネジメント需要の絶対数が少なくビジネス需要が少ない。
- ②業者提案で支障がなかった
- ③土地活用トラブルが頻発。マネジメント不足が原因だと分かる
- ④多岐専門分野に精通したマネジメントノウハウの補完方法がない
- ⑤業者側の土地活用コンサルタントは業者利益優先で本当のコンサルタントと思えない
- ⑥欧米諸国のようなマネジメントとワーキング

の論理が曖昧で、本物の土地活用専門コンサルタントが育たないなど土地活用マネジメントの価値を正しく評価する土壌がありませんでした。

しかし、社会はマーケティング技術・ICT、さらには環境問題・人権差別・コミュニティ問題など社会レベルの課題、かつ持続性という命題が突き付けられ土地活用マネジメントの価値は急速に増し、土地所有側で機能する本当の専門コンサルタントが必要になってきました。

今日の土地活用は、

- ①地域貢献 ②SDGs対応 ③Society5.0対応 ④持続性のある特異化市場戦略を前提条件としたマネジメントと、それを解する企画プランナーや開発業者が一体化しないと土地活用は成功しない高度ビジネスに様変わりしています。